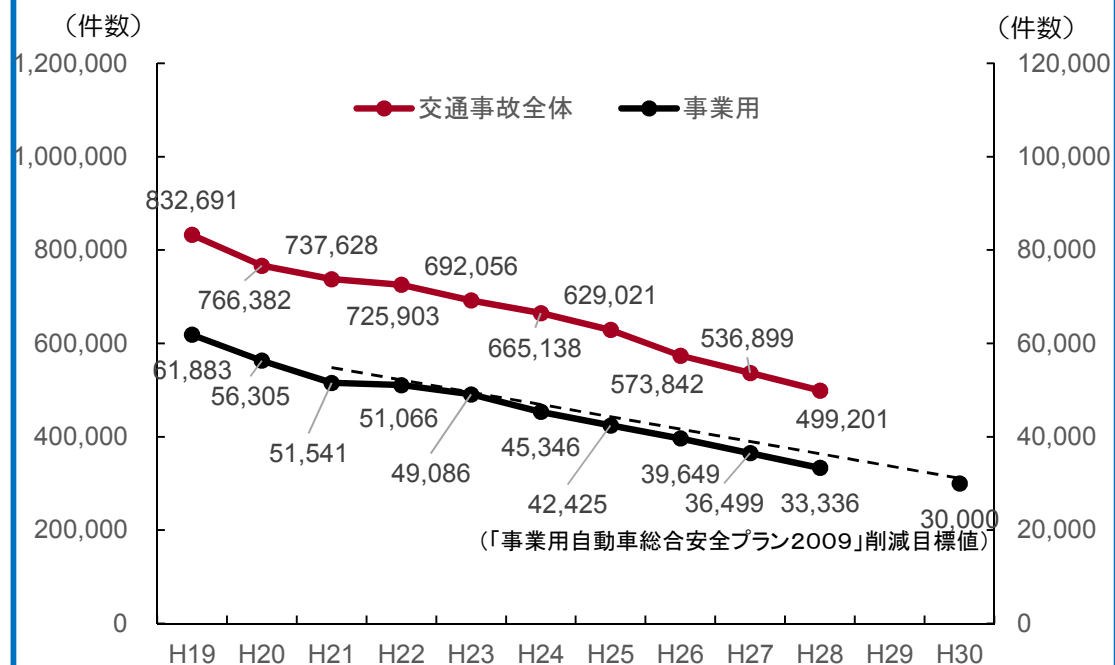


事業用自動車の交通事故統計の概要 (平成28年版)

交通事故件数の推移

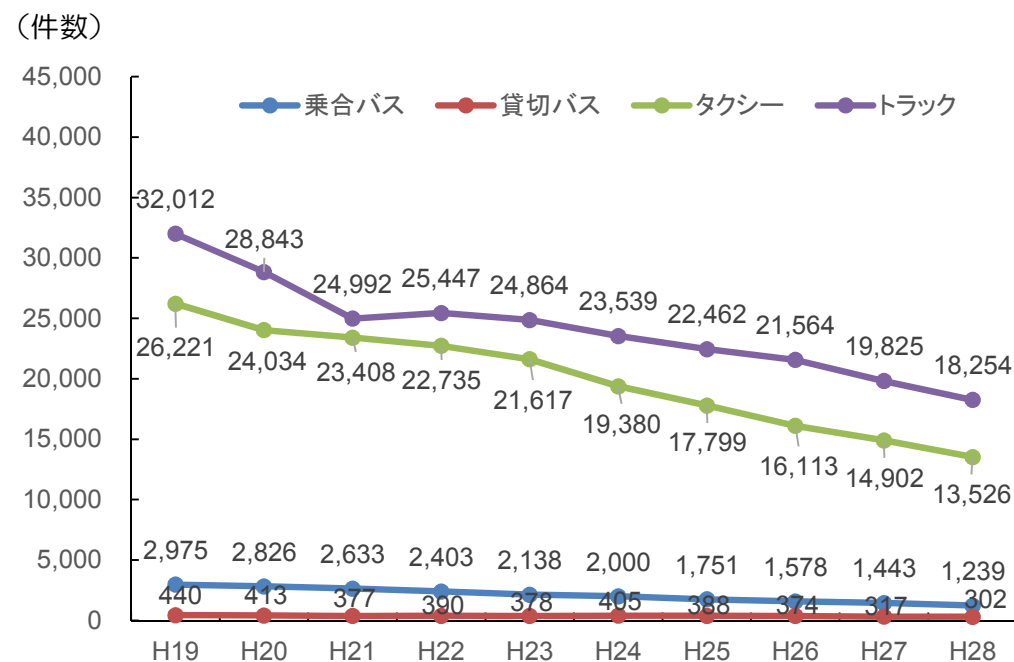
- 平成28年中に発生した交通事故全体の件数は**499,201**件であり、そのうち、事業用自動車の交通事故件数は**33,336**件となった。
- 各モードの交通事故件数は前年と比べ減少している。

交通事故全体と事業用自動車の交通事故の推移



出典：警察庁「交通統計」
(公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

各モードの交通事故の推移

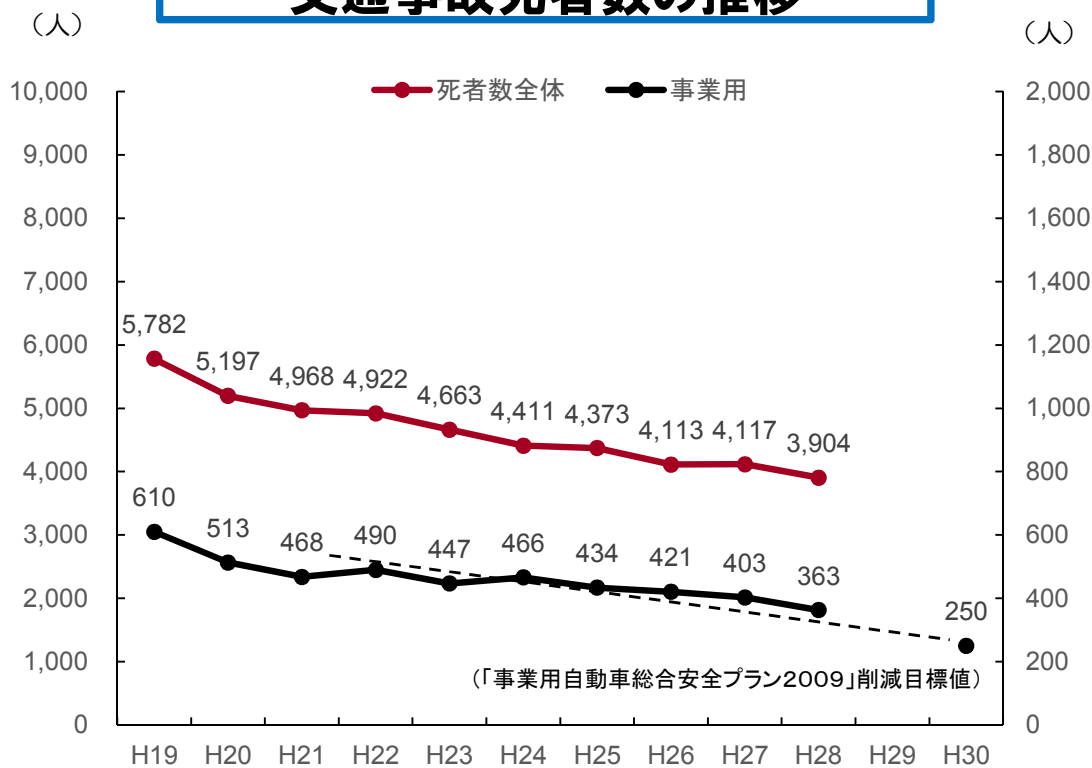


出典：警察庁「交通統計」
(公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

交通事故死者数の推移

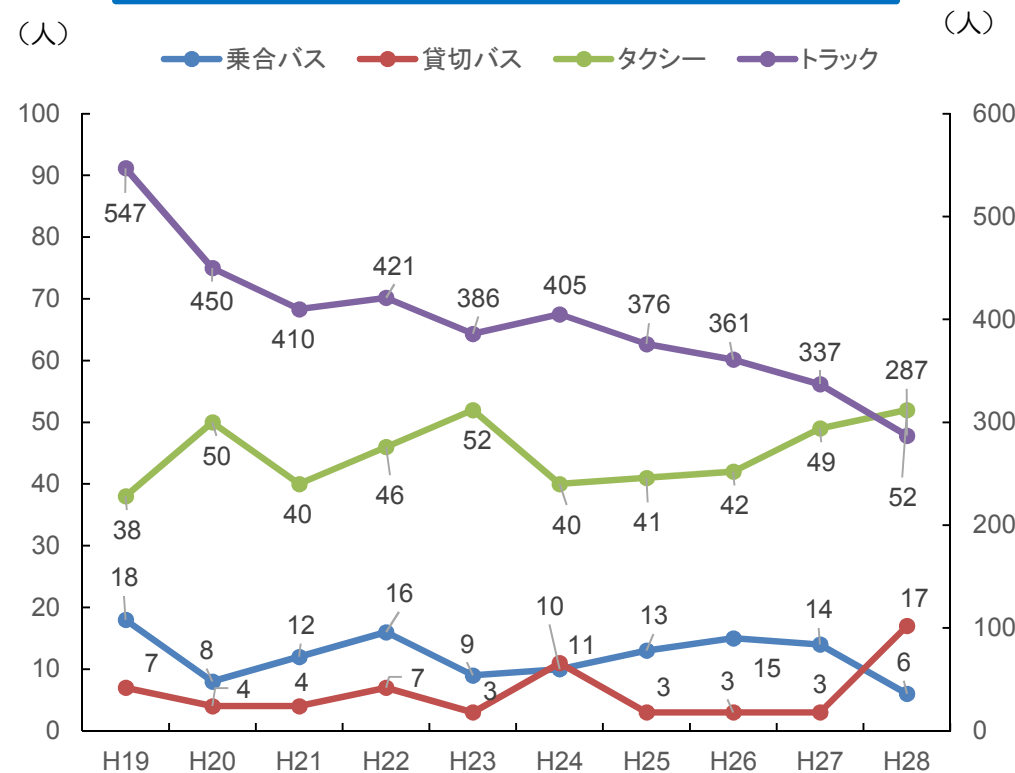
- 平成28年中に発生した交通事故全体の死者数は**3,904**人であり、そのうち、事業用自動車の交通事故死者数は**363**人となっている。
- 交通事故全体の死者数は前年に比べ減少、事業用自動車の交通事故死者数は、減少傾向で推移している。
- 平成28年の各モードの交通事故死者数は、貸切バス、タクシーは前年に比べ増加、乗合バス、トラックは減少している。

交通事故全体と事業用自動車の交通事故死者数の推移



出典：警察庁「交通統計」
 (公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

各モードの交通事故死者数の推移

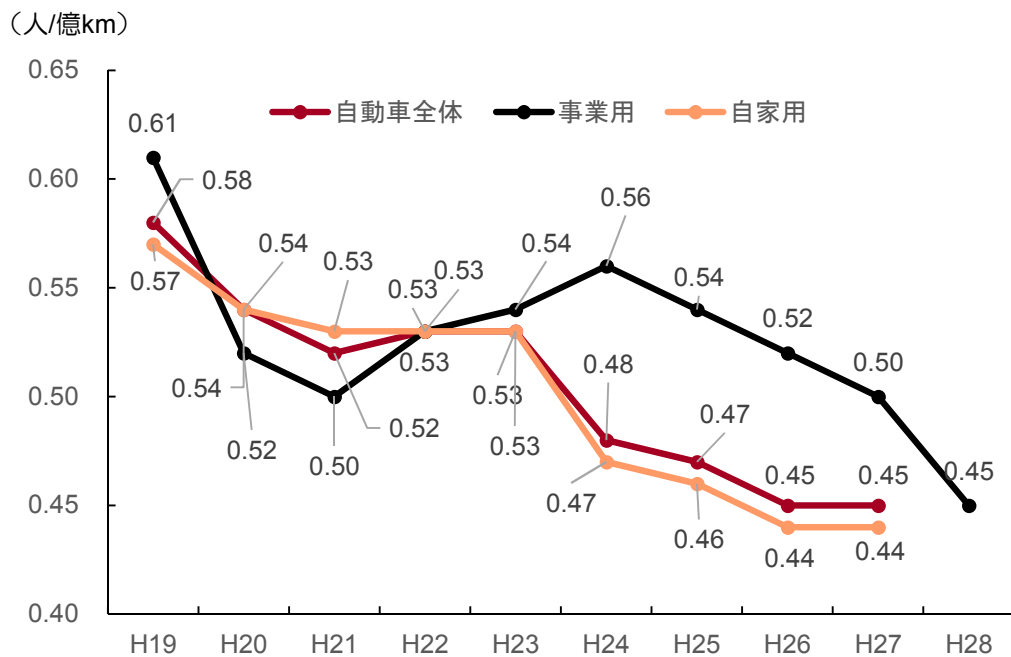


出典：警察庁「交通統計」
 (公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

走行距離1億キロあたりの交通事故死者数の推移

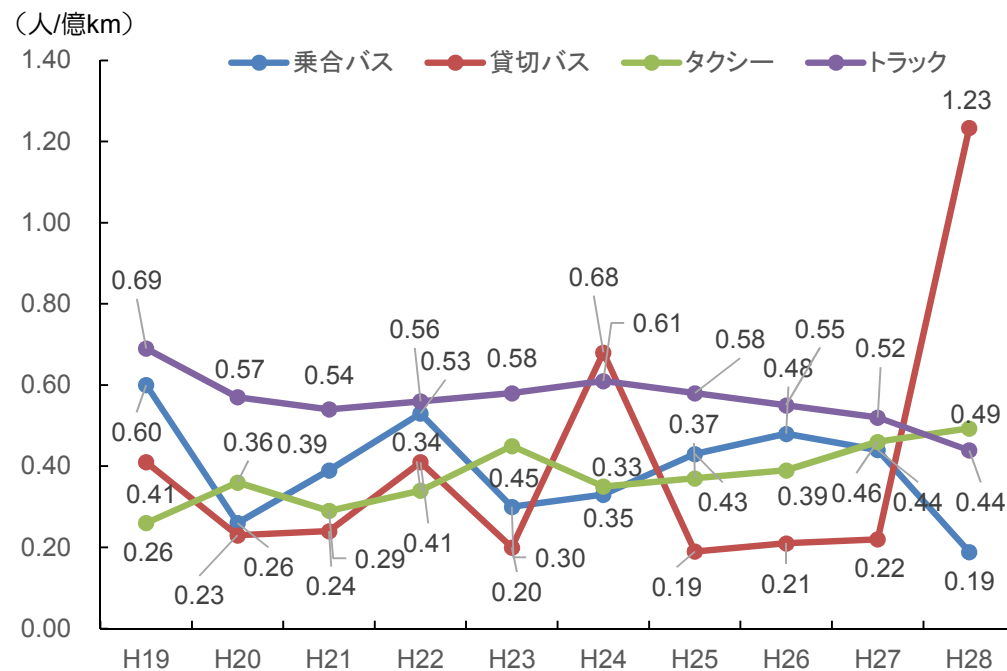
- 自動車全体及び自家用自動車の走行距離1億キロあたりの交通事故死者数は減少傾向にあり、事業用自動車による走行距離1億キロあたりの交通事故死者数は前年から**0.05**減少し、平成24年以降減少傾向にある。
- 各モードにおける走行距離1億キロあたりの交通事故死者数は、貸切バス、タクシーは増加しており、乗合バス、トラックは減少し、過去10年間で最も少なくなっている。

走行距離1億キロあたりの交通事故死者数の推移



出典：警察庁「交通統計」
 (公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

各モードの走行距離1億キロあたりの交通事故死者数の推移

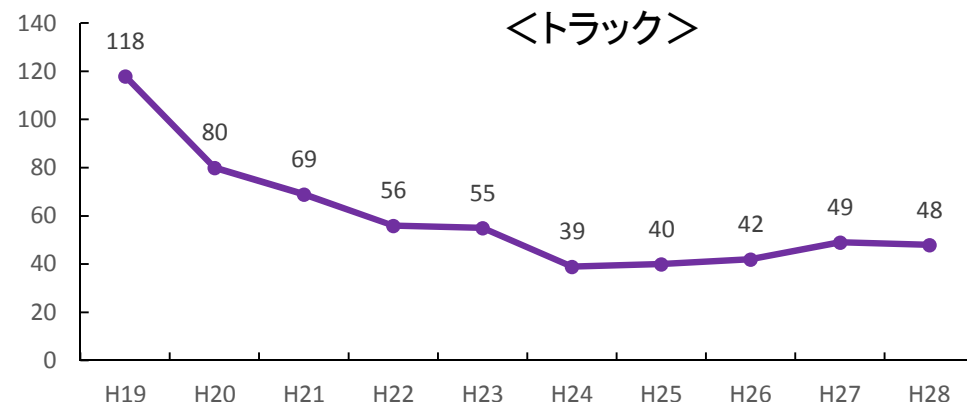
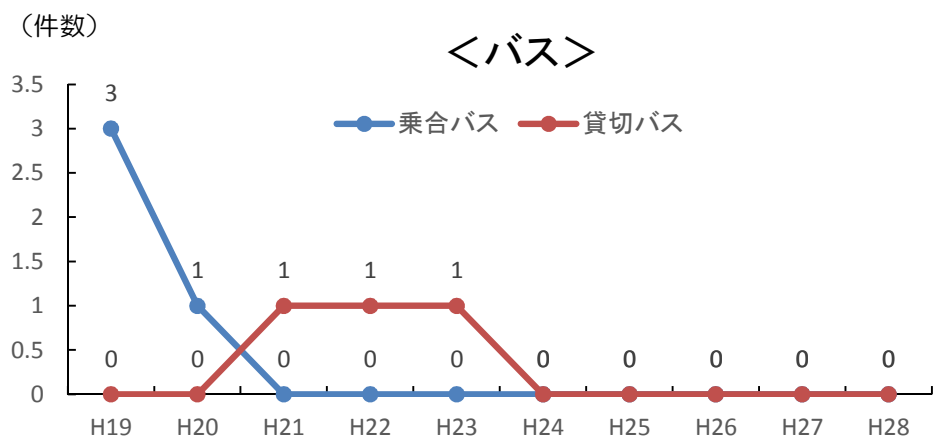
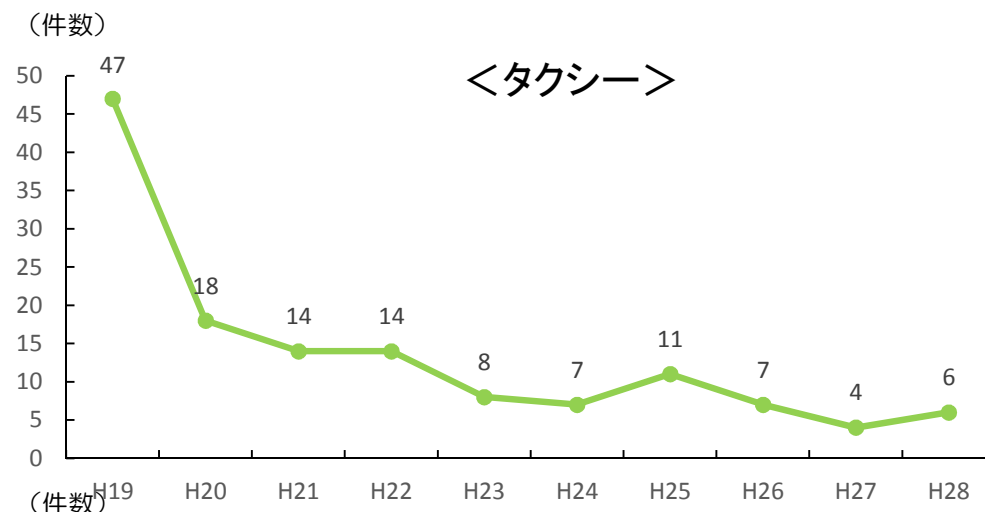
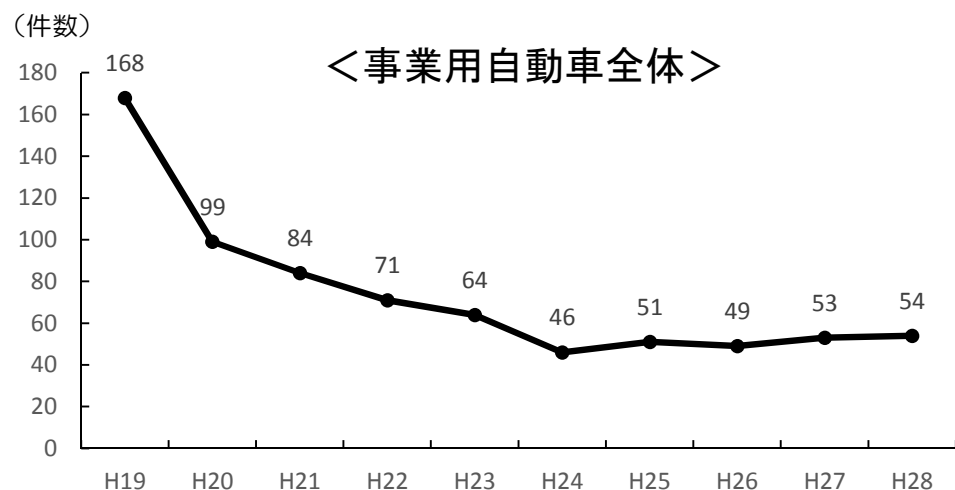


出典：警察庁「交通統計」
 (公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

飲酒運転による事業用自動車事故の推移

- 平成28年の飲酒運転による事業用自動車全体の交通事故は、前年より増加している。
- 飲酒運転によるバスの交通事故は平成24年以降発生しておらず、タクシーは低水準で推移し、トラックは平成24年以降増加傾向となっている。

飲酒運転による事業用自動車の交通事故



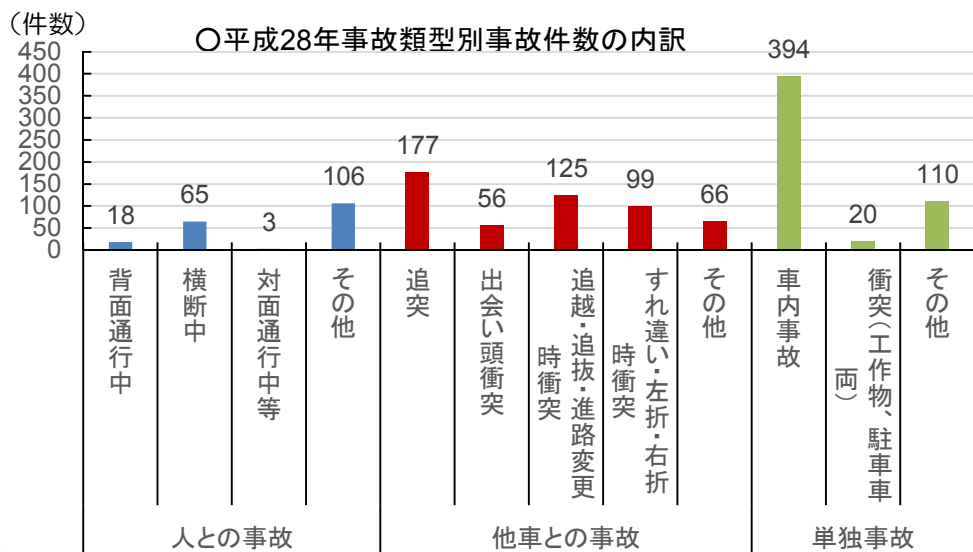
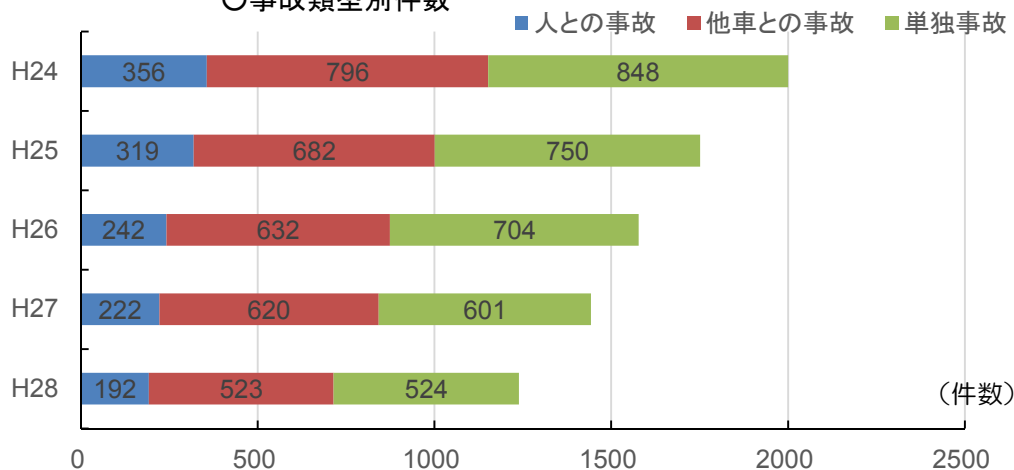
出典：警察庁「交通統計」
 (公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

乗合バスの特徴的な事故

- 交通事故は減少しており、平成26年までは**単独事故が最多**となっていたが、平成28年は**他車との事故と単独事故が同程度**となっている。
- 平成28年は、事故類型のうち、**車内事故が最多で394件**発生しており、乗合バス事故全体の**31.8%**を占めている。
- 死亡事故は**平成28年は前年から大幅に減少**しており、平成28年の死亡事故では**人との事故の割合が高い**。

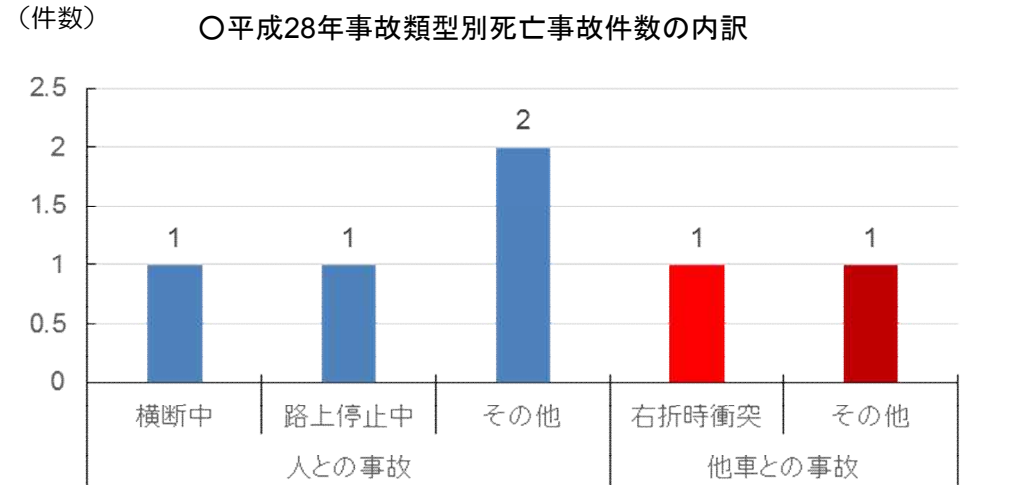
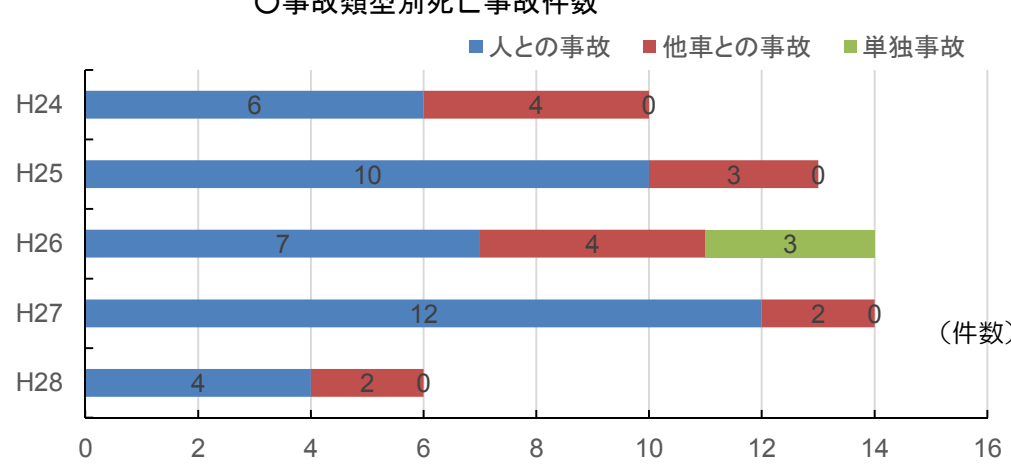
乗合バスの事故類型

○事故類型別件数



乗合バスの死亡事故類型

○事故類型別死亡事故件数



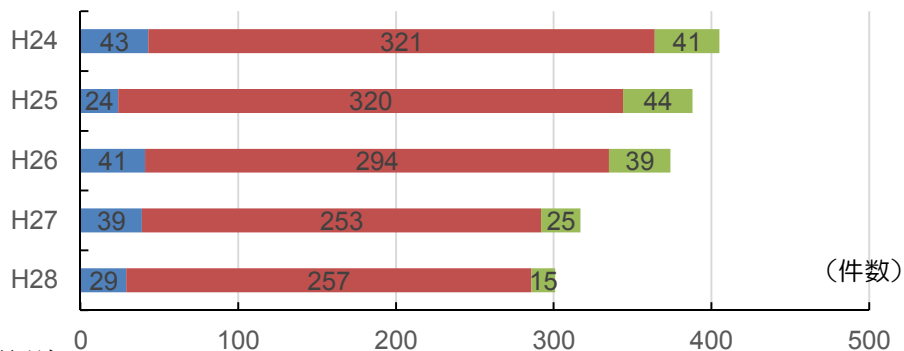
出典：(公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

貸切バスの特徴的な事故

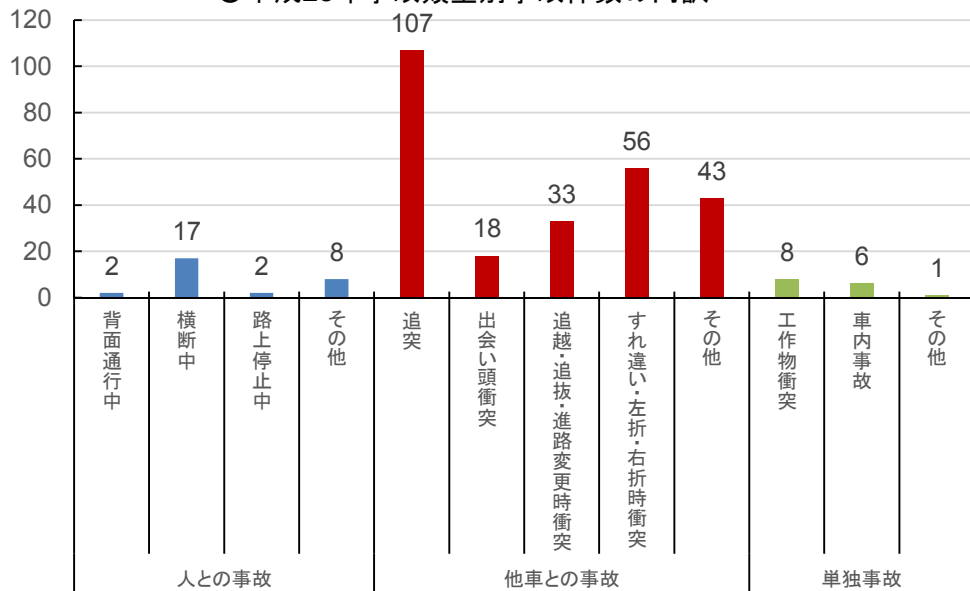
- 交通事故は平成25年以降減少しており、事故類型別では他車との事故が最多となっている。
- 平成28年は、事故類型のうち、追突事故が最多で107件発生しており、貸切バス事故全体の35.5%を占めている。
- 死亡事故件数は近年3件前後で推移しているが、平成28年のうち1件は軽井沢スキーバス事故である。

貸切バスの事故類型

○事故類型別件数 ■ 人との事故 ■ 他車との事故 ■ 単独事故

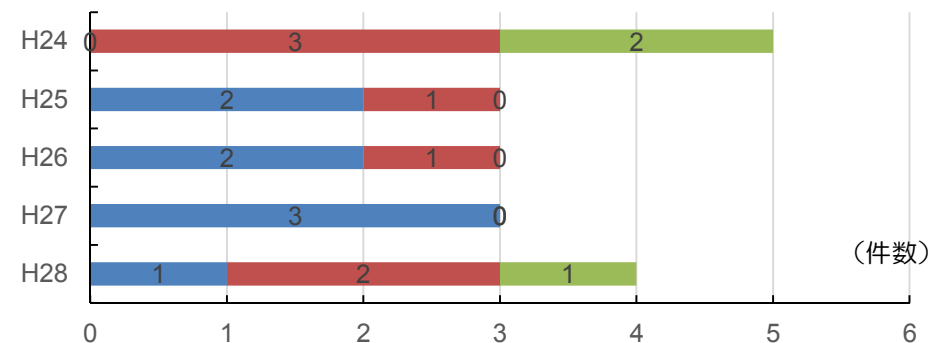


○平成28年事故類型別事故件数の内訳

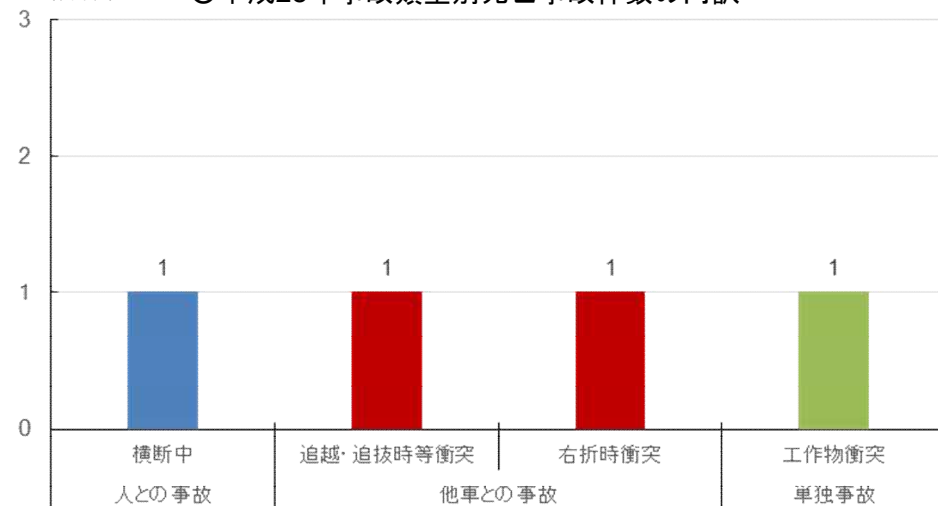


貸切バスの死亡事故類型

○事故類型別死亡事故件数 ■ 人との事故 ■ 他車との事故 ■ 単独事故



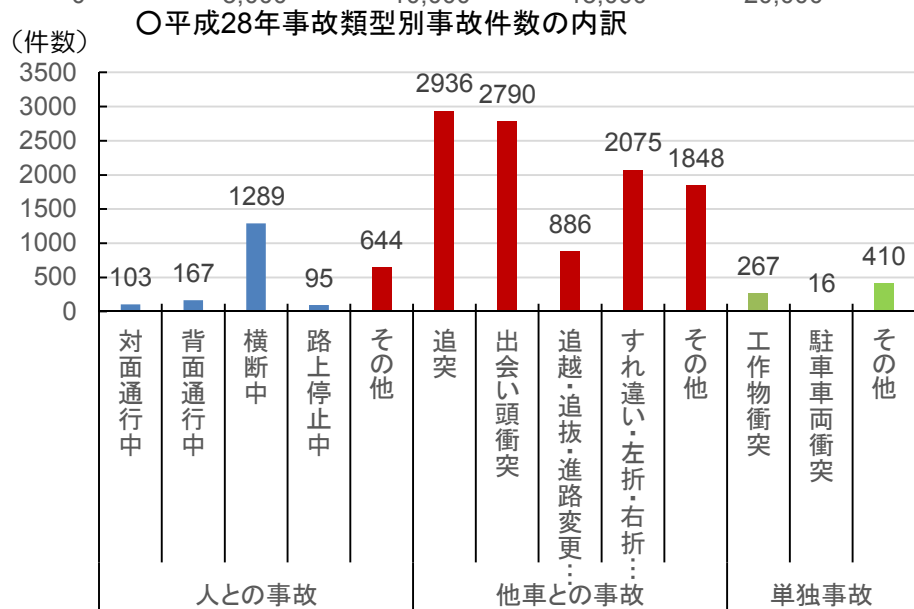
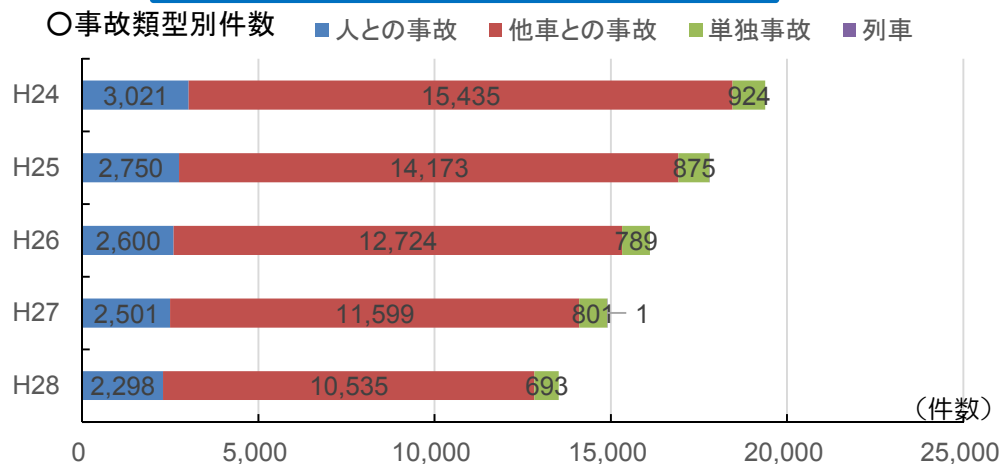
○平成28年事故類型別死亡事故件数の内訳



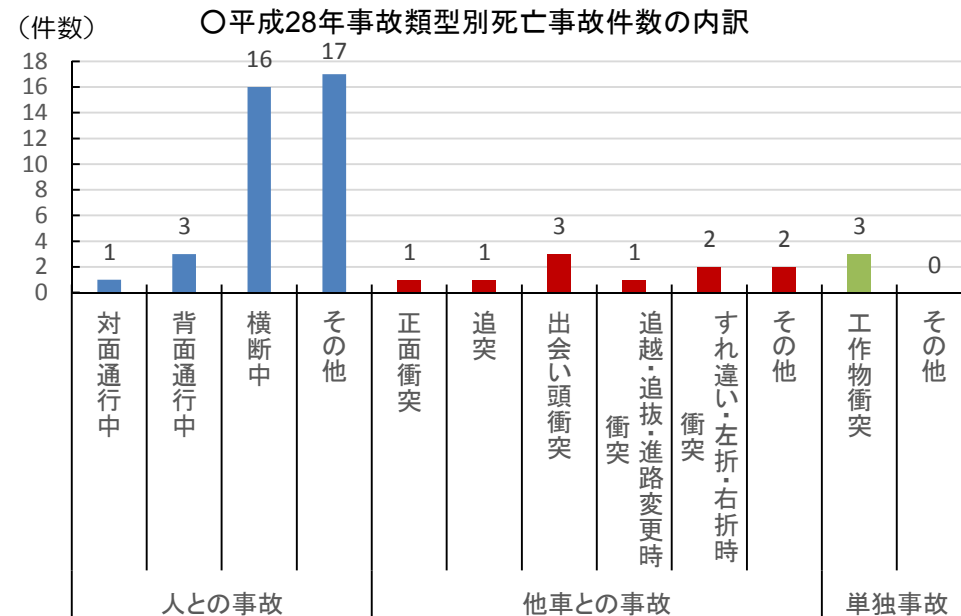
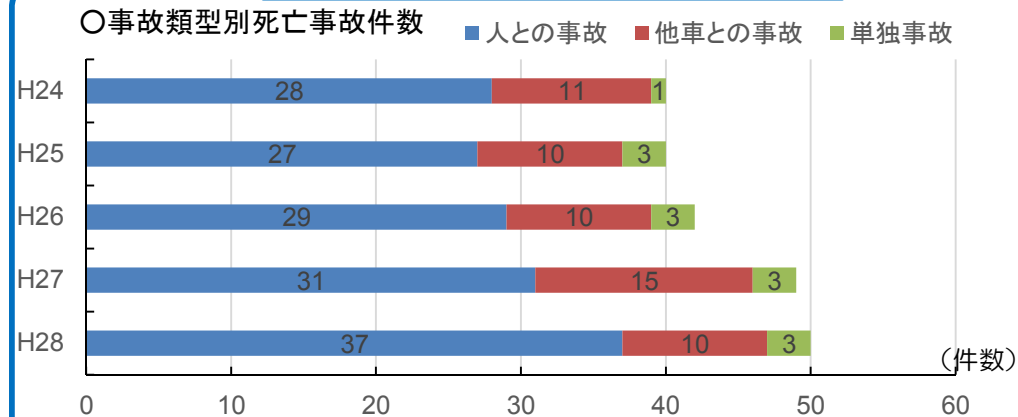
タクシーの特徴的な事故

- 交通事故は減少しており、平成23年以降他車との事故が最多となっている。
- 平成28年は、事故類型のうち、追突事故が最多で2936件発生しており、ハイタク事故全体の21.7%を占めている。
- 死亡事故は平成25年以降増加傾向であり、平成28年の死亡事故では人の横断中の事故が16件発生、また、路上横臥等の「その他」が多く発生している。

タクシーの事故類型



タクシーの死亡事故類型



トラックの特徴的な事故

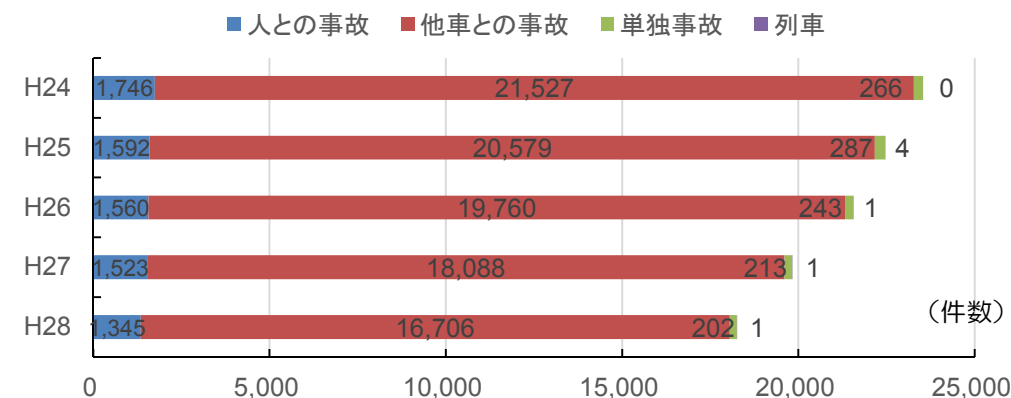
○交通事故は減少しており、平成23年以降他車との事故が最多となっている。

○平成28年は、事故類型のうち、追突事故が最多で8825件発生しており、トラック事故全体の48.3%を占めている。

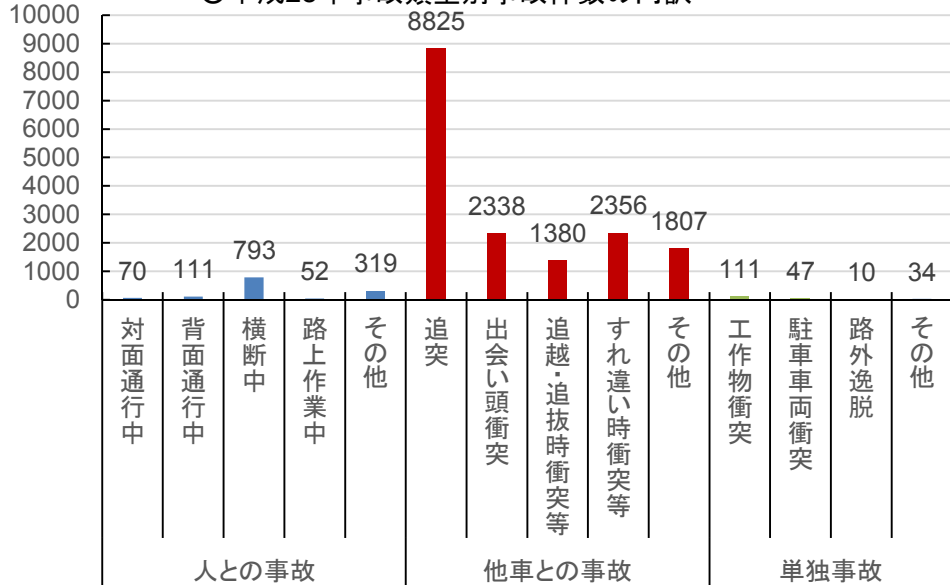
○死亡事故は平成25年以降減少傾向であり、平成28年の死亡事故では人の横断中の事故が68件発生し、事故類型中最多となっている。

トラックの事故類型

○事故類型別件数

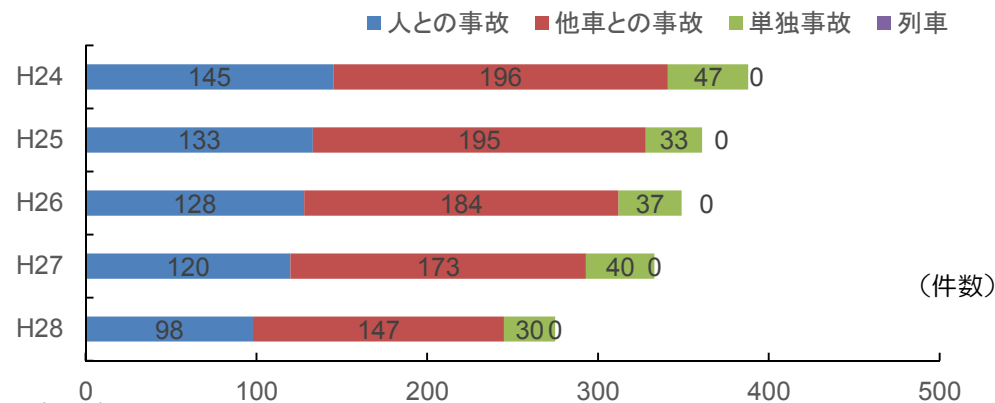


○平成28年事故類型別事故件数の内訳

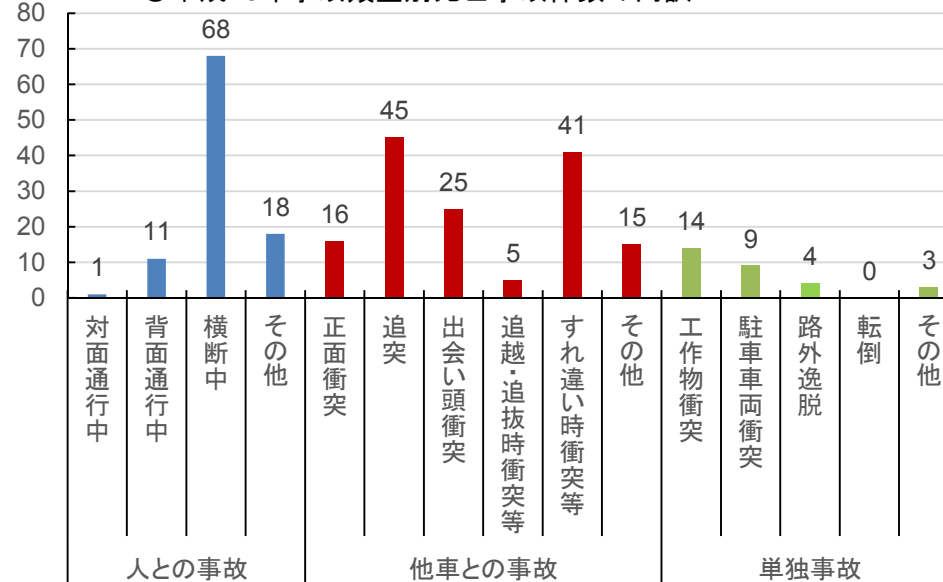


トラックの死亡事故類型

○事故類型別死亡事故件数



○平成28年事故類型別死亡事故件数の内訳



出典：(公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」